

みどりと清流のまち「若桜」

広報

わかさ



contents

w a k a s a 2 0 1 2

平成24年 6月号

- 2 人材育成・村おとし事業
- 4 若桜鉄道の利用について
- 7 消費者行政
- 9 町長室「対談」
- 11 いざい志通信
- 17 お知らせ

若桜神社大祭

250年の歴史を誇る若桜神社大祭が開催されました。
 前日の宵宮から始まり、当日は御幸行列、獅子舞、神輿が
 宿内を練り歩きました。

○加地公民館

事業名：伝統行事の継承と地域の活性化

加地では初盆を迎えた家の前で集落総出の手踊り、傘踊りを行い仏の供養をしています。この度購入した傘を活用して、帰省客も参加ができるようにし地域の伝統を継承していきます。



集落総出の「傘踊り」

○吉川Y Y C

事業名：武蔵野市交流事業

平成19年から吉川で民泊及び山村体験を受け入れている東京都武蔵野市が開催する「第31回むさしの青空市」へ出店し、武蔵野市民との交流を図り、若桜町の特産品の販売を行いました。

今後も手打ちそばの販売ができる都市との交流をやっていきます。



若桜町特産品の販売

○若桜わんわんパトロール隊

事業名：わんパトびかびか町づくり事業

町内の犬の定番散歩コースの清掃活動を実施し、町民みんなが住んできれいな、観光客が来てきれいなまちづくりを目指し、犬の糞のポイ捨て禁止を呼びかける看板を設置しました。また、定期的に清掃活動も実施しました。



清掃活動を実施

○若桜町地域おこし協議会

事業名：若桜町の地域おこし関連事業

若桜町の地域おこしに関心のある者が「元気な若桜町」を目標に、行政の取り組みと連携を取りながら活動を行いました。

豊岡市出石町・加西市北条の宿を視察し、両地区の景観やガイドを視察したほか、真庭市勝山町ほかでは町並みと特産品について研修を深めました。また、地域との交流として若葉台公民館との交流を実施したり、活動について広報誌を発行しました。



ガイドの視察

平成24年度 人材育成・村おこし事業で4団体に助成

若桜町人材育成基金運営委員会では申請のあった4団体から事業内容や効果の説明を受け、厳正な審査の結果、下記のとおり決定しました。

若桜町活性化のために、幅広い視野を持ち行動力のある人材や指導者の育成、村おこしにつながる活力あるグループや集落を支援します。

(単位：円)

団体名	事業の内容	助成額
日本一大幟相撲大会実行委員会	日本一大幟相撲大会を開催し、伝統継承、集落の活性化を図る。	150,000円
若桜わんわんパトロール隊	昨年設置した犬の散歩コースの清掃及びポイ捨て禁止看板の支柱の修繕と、試験的な生ゴミ処理機(ペットの糞の処理可)を設置しきれいな町づくりを推進する。	150,000円
若桜町地域おこし協議会	「元気な若桜町」を目標に、研修会・交流会の開催、広報誌の発行等、地域おこしに関連した事業を展開する。	170,000円
若桜未来ラボ	若年層を中心とした若桜町出身者で構成される町の活性化に取り組む集団を形成し、講演会・ワークショップを企画、開催する。	257,000円
計		727,000円

平成23年度 人材育成・村おこし事業の取り組み結果

平成23年度は、9団体がこの事業に取り組みました。
今月はこのうち、5団体の事業の成果をご紹介します。

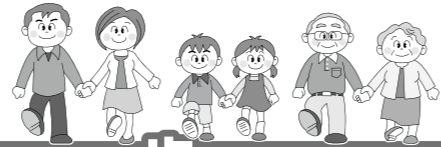
○日本一大幟相撲大会実行委員会

事業名：日本一大幟相撲大会

第23回を迎えた当大会を屋堂羅自治会、自警団及び婦人会が中心となって企画運営し、城北高校相撲部の指導協力のもとに八頭郡及び鳥取市の小学生の相撲大会を実施するとともに、調理指導を受けてちゃんこ鍋とおにぎりを作り、選手や応援者・見学者に試食をしていただくなどして、町内外の交流を図るとともに、屋堂羅集落の活性化と人材育成を図りながら、地域文化・伝統の継承に努めました。



日本一大幟相撲大会



次の一歩を踏みだそう!

男女共同参画社会の実現に向けて◎

若桜町男女共同参画意識調査 アンケートの結果から その3

問 「男性は外で働き、女性は家庭を守る」という考え方について、あなたはどのように思いますか

男性は「賛成」「どちらかといえば賛成」と選択された方が多く、女性では「反対」「どちらかといえば反対」と回答された方が多くなっており、男性に比べ女性の意識改革が進んでいることを伺わせます。

一方で「どちらともいえない」「無回答」とされた方は、県の調査に比べ若桜町は3倍以上の比率となっています。また、積極的に「賛成」とされたのは、男性より女性の選択率が高くなっています。

この結果から、まだ固定的性別役割分担意識が色濃く残っており、女性の社会進出を図るためにも意識改革を進める必要があると言えます。

若桜町男女共同参画意識調査 (H22. 3)

問 「男性は外で働き、女性は家庭を守る」という考え方について

区分	男性 (%)	女性 (%)	合計 (%)	鳥取県 (%)
賛成	3.8	8.3	6.3	6.4
どちらかといえば賛成	25.0	18.3	21.4	35.3
どちらかといえば反対	9.6	13.3	11.6	23.4
反対	17.3	18.3	17.9	21.4
どちらともいえない	25.0	36.7	31.3	13.5
無回答	19.3	5.1	11.5	

男女共同参画社会とは「男女とも外で働け」ということでも「伝統や習慣を否定」するものでもありません。「男女ともに同じ選択肢があり、同じ条件で自由に意志決定できる環境をつくる」ことで、固定観念などにより生まれたときから男女別々にルールが敷かれているような環境を変えていくことです。皆さんの生活の中でも、悪気がなくても知らず知らずのうちに身近な人を形にはめてしまっていることはないでしょうか。

「若桜鉄道」の利用促進にさらなるご協力をお願いします。

鉄道は通学や通院、買い物などで自家用車が利用できない方にとって、重要な交通手段ですが、沿線人口の減少や高校生の通学パターンの変化などにより運行収入が減少し、経営環境は厳しい状況にあります。

若桜鉄道の経営安定化のためには、町民の皆様の積極的な乗車運動が必要です。「週に1度は若桜鉄道利用して通勤する。」「各家庭で回数券を購入する。」など、若桜鉄道を存続するためのご支援をお願いします。

利用促進のための、主な取り組みについてご紹介します。詳しくは若桜鉄道 (☎ 82 - 0919) にお問い合わせください。

名称	利用区間	金額	実施時期	内容
シルバー回数券 (11枚綴) の発売	若桜鉄道線内 (若桜駅~郡家駅)	2,940円	通年	満65歳以上の方を対象に販売。通常料金(4,200円)よりも1,260円お得です。
シルバー定期券の発売	若桜鉄道線内 (若桜駅~郡家駅)	1カ月 3,000円 3カ月 9,000円 6カ月 18,000円	通年	満65歳以上の方を対象に販売。※月に12回以上利用される方は、シルバー定期券がお得です。(参考:通勤定期1カ月16,380円)
往復乗り放題切符の発売	若桜鉄道線内 (若桜駅~郡家駅)	760円	通年	若桜駅~郡家駅間が1日乗り放題です。どなたでもご購入いただけます。(参考:往復運賃840円)
ファミリー乗車券の発売	若桜鉄道線内 (若桜駅~郡家駅)	大人1名・小児1名で760円	通年	若桜駅~郡家駅間が1日乗り放題です。どなたでもご購入いただけます。土曜・日曜・祝日のみの限定販売。

名称	利用区間	実施時期	内容
定期券・回数券の販売促進	八頭高校前駅以遠の定期券・回数券購入者	通年	回数券購入者には1冊あたり500円分のお買い物券を進呈 1カ月定期券購入者には500円分のお買い物券を進呈 3カ月以上定期券購入者には1,000円分のお買い物券を進呈
乗車運動強化月間の設定	同上	10月	上記購入者に通常の2倍のお買い物券を進呈
町内・町外団体利用者へのプレゼント	8名以上の団体	通年	若桜鉄道を往復利用する団体にジュース又は弁天まんじゅうをプレゼント

●若桜鉄道サポート倶楽部

若桜鉄道の経営安定化のためにご支援ください。年会費は個人 3,000円・法人 5,000円です。特典として1名様若桜駅構内の入構料が1年間無料になります。

●若桜鉄道応援団

若桜鉄道を応援してくださる方を募集しています。年会費は1,000円です。特典として若桜駅~郡家駅間の1日フリー乗車券が付いています。

●枕木オーナー

枕木オーナーを募集しています。1本 5,000円で枕木に名前・メッセージ等の入ったプレートを設置します。設置期間は3年間です。

6月は食育月間 19日は食育の日

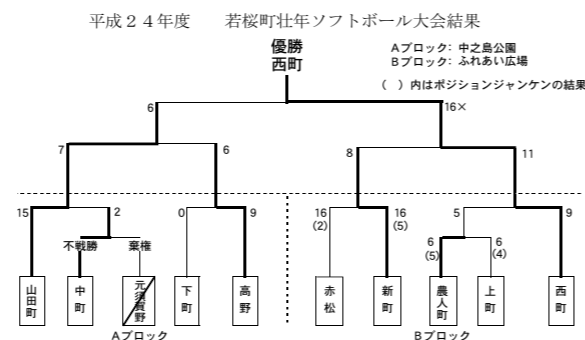
毎日の食事はお腹を満たすだけでなく、健康な心と体を作るために欠かせません。子どもだけではなく、大人にとっても「食べる」とはとても大切なことです。食育月間だけではなく、ひと月に1回でも自分や家族の「食事」や「食べる」ことについてふりかえってみましょう。

楽しい食事と正しい食生活のために

- * 3食きちんと食べよう
- * 主食・主菜・副菜・汁物をバランスよくとろう
- * ゆっくりよく噛んで食べよう
- * 魚や野菜を食べよう
- * 旬の食材を食べよう
- * 牛乳・乳製品をとろう



平成24年度 若桜町壮年ソフトボール大会 西町7連覇達成!!!



若桜町壮年ソフトボール大会を9チーム参加のもと5月20日に開催しました。例年、夜に開催していましたが昨年は雨続きのため大会が中止となりました。そこで、今年度は1日で終わるよう休日開催としました。

西町対山田町の決勝戦では、西町が3本の満塁ホームランなどで3回までに16点を奪いました。3回裏、山田町も粘りをみせ6点を奪いましたが、ゲームセットとなり西町が見事7連覇を成し遂げられました。初戦から同点の試合が続くなど、笑い声や歓声が聞こえる中にも白熱した試合が繰り広げられていました。





4月28日 土 >>>

みんなできれいなまちづくり！ 若桜わんわんパトロール隊清掃ボランティア活動

若桜わんわんパトロール隊(西本誠隊長)による町内清掃活動が、八東川沿いを中心に行われました。放置してある犬のフンの回収やゴミ拾いなど、8名の隊員が2時間にわたり汗を流されました。また、昨年の町の人材育成事業で購入し、設置した啓発看板の点検もあわせて行い、大雪や暴風で壊れた看板の補修も行われました。

わんわんパトロールでは、今後も飼い主への更なる啓発活動を行うとともに、地域の防犯活動にも積極的に取り組まれる予定です。



わんわんパトロール隊による清掃活動

4月24日 火 >>>

平成24年度若桜町同和教育推進協議会 定期総会の開催

平成24年度の若桜町同和教育推進協議会定期総会が若桜町公民館に51名の会員が参加して開催され、昨年の事業・決算報告につづき、今年度の事業、基本方針、役員改選について協議承認されました。

「人権を尊重し、差別・偏見のないまちづくり」をめざして、今年度も各事業に取り組みたいと思いますのでよろしくお願いします。

基本方針、新役員は次のとおりです。

【基本方針】

1. 町民一人ひとりが、人権に対する正しい理解と認識を深め、人権感覚を養い人権尊重の精神を高める。
2. 学校・家庭・地域社会相互の緊密な連携のもとに、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決につとめる。

【新役員】

会長	鎌谷良憲
副会長	岡崎周治
〃	徳田考重
企画部会 部会長	川上守
〃 副部会長	小林玲子
行政部会 部会長	川戸伸二
〃 副部会長	新川哲也
学校部会 部会長	山本光文
〃 副部会長	矢部紀子
啓発部会 部会長	伊井野孝一
〃 副部会長	奈羅尾寿夫
企業部会 部会長	門村裕明
〃 副部会長	田中秀夫
〃 副部会長	谷川充弘
広報部会 部会長	谷口国彦
〃 副部会長	上川恭子
会計監査	谷口秀子
〃	前田弥生

一人で悩まず、 まず相談を！

～身近に存在する悪徳商法～

相談事例



マイホームをもつことが長年の夢でしたが、ようやく家を買うことができまし

た。中古住宅ではありましたが、マイホームを手に入れた幸せでした。しかし、住み始めてからしばらく経って、数年前にこの家のリビングで自殺事件があったこ

とを知りました。数年前に家のリビングで自殺事件があったことなど売主から全く説明を受けておりませんでした。できれば今すぐにも契約を解除して引越しま

たいです。しかし、私が慎重に選んだだけあって土地や家の構造等には全く問題なく、欠陥などありません。それでも解除できるでしょうか？

アドバイス



弁護士…上田雅稔氏

今回は、住宅に欠陥があった場合のトラブルについて説明します。住宅に欠陥があり、これが「瑕疵」(民法570条)に該当する場合には、損害賠償請求が可能です。これに加えて、瑕疵の存在により契約の目的を達成することができない場合には解除も認められています。

「瑕疵」とは、契約目的物が通常保有すべき品質性能を欠いている場合のみならず、契約上予定していた

性質を欠く場合も含まれます。そして「瑕疵」には、いわゆる欠陥住宅問題で問題とされる構造上の欠陥と、物理的欠陥のみならず、心理的瑕疵、すなわち一般人であれば誰もがその使用の際に心理的に著しく使用を妨げられるという欠陥をも含みます。例えば、近隣に暴力団事務所が存在するため住み心地の良さを欠く状態に至っていることも心理的欠陥に含まれると理解されています。

住宅については、住宅が継続的に生活する場である以上、住宅にまつわる嫌悪すべき歴史的背景等が原因となる心理的欠陥につ

いては瑕疵というべきです。から、自殺事件のあった住宅についても瑕疵ということが出来ます。したがって、瑕疵の存在による不動産価値減少分について損害賠償請求することが可能です。

もっとも解除まで認められるかについては、別途検討が必要です。具体的には、自殺事件があつてから本件住宅購入時まで経過した年数はどのくらいか、本件住宅の購入目的が転売目的か居住目的か、自殺事件のあった場所と生活の場との位置関係等の事情を考慮して判断されます。本件の場合、自殺事件が発生したのは本件購入のわずか数年

前であり、しかもマイホームを手に入れるために購入していること、自殺事件のあった場所が家のリビングであることからすると、解除まで認められるものと思われるかと。

また、かかる心理的欠陥の存在について住宅購入当時売主から説明がなかったことについては、売買契約に付随する説明義務違反や消費者契約法における「不利益事実の不告知」に該当する場合があります。これに基づく責任追及も可能です。具体的な相談は消費生活相談窓口などにご相談ください。

農業委員会 からのお知らせ

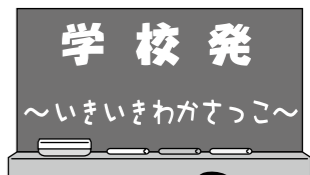
お問い合わせ先
農業委員会事務局
(82) 2239
産業観光課
IP9(82)2238

利用権設定事業について

農地の貸し借りをする場合には手続きが必要で、
利用権設定事業で貸し借りをすると農地法の許可も必要なく、簡単な手続きで農地の貸し借りができます。
貸付期間が満了すれば自動的に地主へ返還され、離作料を支払う必要もありませんので、借り手も期間中は安心して耕作ができます。
手続きをしていただければ継続して貸し借りすることもできます。
詳しくは農業委員会又は農業委員会事務局までお問い合わせください。
(申請書は毎月25日までに提出してください。翌月の定例農業委員会で審議します。)

5月10日に農業委員会を 開催しました。

審議事項
・利用権設定
18件



65 若桜学園

若桜学園スタート

本年4月に若桜学園が開校しました。

4月6日、開校式。緊張した表情を浮かべながらも、期待と希望に目が輝きます。生徒会長大久保君の挨拶は、新しい学校を創り出すことへの力強い決意にあふれていました。

4月9日、入学式。23名の一年生と26名の7年生が手をつないで入場。小中一貫校らしさを象徴的に現す姿に、会場の参加者全員が笑顔になりました。

こうして203名の小・中学生が新改築されたきれいな校舎の中で、一緒に生活を始めました。今までの小学校や中学校に、あったりなかったりしたものが融合した仕組みの下、新しい学びを創造しようとしています。



【全校遠足】 玉入れにチャレンジ

先日、5月2日の全校遠足はあいにくの雨でした。24チームの縦割り班で若桜宿内の各ポイントを回るウォークラリーを行いました。9年生や8年生がリーダーとして下級生を気づかいながら、設定されたメニュー（缶積み、玉入れ、大縄跳びなど）に取り組みました。上級生は下級生の面倒を見て、小さい子は世話をしながら活動をする中で、協力や我慢を学びます。これからも小・中学生が一緒になって若桜学園の校風を創り出し、小中一貫校の良さをもっとアピールしていきたいと思っています。

「発」



町長 小林 昌司

木質バイオマス資源活用協議会が設立

木材に由来する生物資源である木質バイオマスは、化石資源(石油、石炭等)の代替エネルギーとして、また温暖化対策にも寄与するエネルギー源として、注目されております。

しかし、その約半分が未利用のままであり、木材加工場から発生する残材や、森林から間伐等で発生する林地残材の利用率が低い実態であります。



木質バイオマス資源活用協議会

設立するきっかけになりました。林業再生元年として平成20年から始めた、地元の間伐木を地元の製材工場で製品化する若桜素材生産共同体の活動であります。町内の異業種連携が功を奏し、ほとんど活動が見られなかった間伐搬出量が、近年増加し、生産過程で多量に生じる林地残材や、製材工場残材が木質バイオマス資源として、見込まれるようになったことがあげられます。

3月4日に開催した若桜町林業シンポジウムにおいても、多くの方から若桜木材共同組合の製材工場残材を利用した乾燥機の余熱を利用し、農業振興などで活用するようにはどうかという具体的な提案もあり、是非ともモデル事業として実施し、今後町内の多くの方が協力・連携できる活用方法を考えていきたいと思っております。協議会では、来々年2月を目的に、若桜町木質バイオマス総合利用計画を柱に①モデル事業計画 ②バイオマス資源確保計画 ③熱利用・発電等利用計画 ④企業誘致・雇用及び所得の向上に資する計画等を策定します。

今回の計画策定の委員には、町の職員、鳥取県森林・林業総室、環境立真推進課、八頭総合事務所、県林業試験研究所等の職員、八頭中央森林組合、若桜木材協同組合、JA、地元森林所有者の皆さん等、多彩な顔ぶれの専門の皆様方であります。

鳥取市の住民投票に思う

鳥取市の庁舎問題の新築化・耐震化を問う住民投票は、去る5月20日に投票が行われ、市民は耐震化を選択しました。他の市のことです。私にはこの住民投票に對してとやかく言うことはありませんが、この住民投票で感じたことは、私達は地方公務員として本場に住民の立場に立つて仕事をしているだろうかと言ふことをもう一度再確認することが大切だと思います。私もできるだけ住民の皆さんの意見を聞くこと、毎月一回各集落を順番に回って皆さんとお話しをしております。今、役場でやろうとしていることや、これまで



⑩“響の森に戻ってきました”

平成11年の響の森オープンから3年間響の森に在籍していましたが、縁あってこの春11年振りに再び響の森に赴任してきました。

無料化やミュージアムショップの閉鎖に伴うスタッフの減少など当時とは変わっていますが、基本的な展示に変わりはありません。しほつしながら毎日仕事をしています。

新任のご挨拶で町内の関係先に伺いましたが、懐かしい人にも多数お会いし、「帰って来たんだか」「知っている人に来てもらって良かったわ」などの声かけをしてもらい当時を思い出しながら

ら帰って来た気がしています。開館当初は、県や町、地域が一体になりさまざまなイベントを通して、氷ノ山地域の活性化に地域を挙げて取り組み、若桜町も元気があるなと実感していました。「夏山開き」、氷ノ山の山菜を食材にした「氷ノ山きのこグルメ」など多様なイベントで盛り上がり多くの方に氷ノ山に足を運んでいただきました。

自然に對しては疎い部分もありますが、あのころの活気を思い出しながら、地域の皆さまとのふれあいを大切に、気軽に立ち寄っていただける施設づくりに心がけてまいります。

氷ノ山地域の活性化のために微力ではありますが頑張っておりますので、今後とも響の森をご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

響の森館長 山本 修

若桜町では、家族ぐるみで歯を大切にするためにさまざまな取り組みを続けています。

歯（口）は体のすべての器官に通じる最初の入り口です。歯の状態が悪いと十分に栄養がとれないために、体力・免疫力が低下し様々な病気を引き起こします。最近の研究では、むし歯菌や歯周病菌が心臓病や脳梗塞、糖尿病、肺炎などの病気に関与していることがわかってきました。これらを予防するためには、口の中をできるだけ清潔にしておく必要があります。食後は必ず歯みがきをしましょう。特に睡眠中は、だ液の分泌量が減って歯周病菌やむし歯菌の活動が活発になるため寝る前の

いきいき通信



お問い合わせ先
若桜町保健センター
 (82)2214
若桜町包括支援センター
 (82)2209
 IP 9(82)2214

歯みがきは じょうぶなからだの 第一歩

6月4日から10日は **歯の衛生週間**です

平成24年度特定健診・健康診査集団検診日程表

月日	健診会場	受付時間
6月20日(水)	保健センター	9時～10時
6月21日(木)	ドリーミー	9時～10時
6月25日(月)	保健センター	9時～10時
6月26日(火)	保健センター	9時～10時
6月27日(水)	保健センター	9時～10時

★6月から1月末までは町内医療機関でも受けることができます。
 ★受診の際は必ず特定健診受診券又は健康診査受診券と保険証をご持参ください。
 ★国保以外の保険の被扶養者の方も受診できますので、各事業所から発送されている特定健診受診券と健康保険証をご持参ください。
 ★問い合わせ先
 若桜町保健センター ☎(82)2214 | P ☎9(82)2214

特定健診・健康診査を受けましょう

国民健康保険の該当者と75歳以上の後期高齢者の方には6月初旬に受診券とご案内を発送しますので、年に1回は健診を受け、生活習慣を見直しましょう。

歯みがきが大切です。お風呂で湯船に浸かりながらゆっくり時間をとって歯みがきするのも効果的です。この機会にもう一度自分の口の中を鏡で見ながら点検してみてください。そして生涯自分の歯でおいしく食べましょう。

隣保館だより

記事に関するお問い合わせ
 高野隣保館 ☎&品(82)1602
 IP☎9(82)1602
 ✉rinpokan@town.wakasa.tottori.jp

【高野隣保館は】

コミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う」ことを目的としており、いつでも気軽に来られて「ほっ」とするような気持ちになれる「みんなの居場所」を目指しています。

さまざまな相談に応じています。

相談者の思いや、悩みをじっくりと聞き、関係機関の紹介など問題解決にむけていっしょに考えていきます。



『住みよいまちづくり』は、小さなことの積み重ねでできていくもの、隣保館でも、各地域でも、ご近所さん同士の日常生活の中でも、小さな積み重ねを大切にしていこうではありませんか。

言語感覚を磨く

正しい言葉遣いを身につけることは、その人の人格を磨くことにつながり、ひいては人権感覚、人権意識の向上にもつながるものだと思います。言葉をつかう人間の心に差別心があれば、どんな言葉も差別語となつて相手の心に伝わりません。そして、いったん相手の心に届いた言葉は、言葉そのものは消えても、心の言葉は消えないものです。このように考えると、人間関係を築く土台となる言葉遣いの大切さに、あらためてきづかされます。

対人関係を円滑にし、温かい人のつながりをつくる源は言葉遣いの大切さにある事を認識し、言葉遣いに対する関心を高めていただきたいと思います。

4月～8月まで



小学生の通学バス「交通安全」パトロール強化作戦を始めました。



保護者や地域の方が交代制で、児童を見守る交通指導を実施しています。「横断歩道の渡り方・バスの乗り方・交通マナー」を指導して9月からは自分達で安全にバス通が出来るよう頑張っています。

水分をしっかりと取りましょう

私たちの体は実に60%が水分でできています。水分は、血液として体内をめぐり、汗やおしっことして、老廃物を排出する役割を果たします。また、蒸発して体温を調節するなど、私たちが生きていくうえで欠かせないものです。

○体内の水分は、加齢と共に減少していきます

約50% 老人 体内の水分が減少すると脱水状態になり、様々なトラブルが起きます。脱ります。脱水を防ぐために水分を普段からとるように心がけましょう。

80% 赤ちゃん 赤ん坊がけましよう。

65% 子ども 水を防ぐために水分を普段からとるように心がけましょう。

60% 成人 様々なトラブルが起きます。脱水を防ぐために水分を普段からとるように心がけましょう。

○一日1,300cc飲みましょう

成人の一日に必要な水分量は、体重1kgあたり50ccです。つまり、体重50kgの人では、2,500cc必要との計算になります。直接口から飲む水分以外に、体

に入る水分は、

①体内で代謝により作られる水分(約300cc)

②食事で固形物から吸収される水分(約900cc)

ですから、体重50kgの人が一日に飲む、必要な水分量は1,300ccとなります。

さて、あなたは毎日どれくらい水分を取っていますか？

湯のみやコーヒークップ一杯：100cc

汁わん一杯：150cc

マグカップ：200cc

を目安にしてみましょう。

朝食にお味噌汁一杯、毎食後のお薬の水、牛乳、コーヒーそれぞれ一杯、だいたいこれで550cc。

一日の必要量の半分にもならないことが分かります。

○意識して、水を飲みましょう

計算してみても「足りないな」と感じたら、自分の手の届くところに必要量をポットなどに入れておき、一日かけて飲み干すように心がけてみてはいかがでしょうか。

これからさらに暑くなるので、気付かないうちに脱水症を起こしていることもあります。「転ばぬ先の杖」として、こまめに水分補給しましょう。



ひと筆ひと筆心をこめて書写する受講生

写経体験会

～5月23日～

5月23日に写経体験会を若桜町公民館で行いました。

始めに講師の山本欣和さんから写経の手ほどきを教わりました。「心を落ち着けて精神を集中し、長時間継続する写経は決して楽なことではありませんが、写経後は、事を成し遂げたさわやかさと満足感を得ることができます。文字の上手、下手は問題ではなく心をこめて書くことが大事であり、気に入らないものになっても作品は大切に保存しておいて欲しい。」

と説明されました。さて、いよいよ書写の始まりです。手本を下に敷き写経用紙に『般若心経』を書き写していきます。静寂な雰囲気の中、受講生10名は1時間30分ほどかけて作品を完成させ達成感を味わいました。

若桜氷ノ山寿大学・池田分館寿大学合同社会見学

～5月24日～

5月24日、～山陰海岸ジオパーク～をテーマとした社会見学にて出かけました。

最初に、世界初となる全天候型の砂像展示施設「砂の美術館」を見学しました。

砂の美術館のテーマは、今年イギリスでオリンピックが開催されることから「砂で世界旅行～イギリス」とのこと。イギリスをテーマとした壮大な作品が16基立ち並んでいましたが、参

加者は、その作品が砂と水だけで作られていることに感心しきりでした。

山陰海岸学習館では、『山陰海岸ジオパーク』

を紹介する映像や学芸員によるユーモアあふれる解説に受講生はうなずきながら耳を傾け、それぞれが鳴砂をならしたり、砂を顕微鏡で覗いたりして、さまざまな角度で体験学習を行いました。

最後に訪れたのは香美町の「応挙寺」とも呼ばれる「大乘寺」で、円山応挙やその一門の画家たちの襖絵を鑑賞するなどして、参加者は有意義な社会見学を終えました。



池田分館寿大学参加者みなさん



若桜氷ノ山寿大学参加者みなさん

サークル紹介 太極拳

昨年5月に新サークルとしてスタートしました。現在11名で活動しています。

毎月第1・3月曜日午後2時より一時間半ほど、皆がその日その時の体調に合わせて身体を動かしますが、毎回口々に「忘れたらまたです。なんといいっても覚えの悪い年齢(?)ですので、先生のリードなしではスムーズに動かせませんが、皆が楽しんで取り組んでいます。

太極拳には低下した筋力やバランス能力を高める効果があるそうです。心身のリラクセス、仲間づくりになると思います。皆で楽しみながら身体を動かしてみませんか。

新入会員のご参加をお待ちしています。



羊毛フェルト講習会

羊毛フェルトで本物そっくりなペットなどを作った作品をご覧になったことはありませんか。

そんな作品を作ってみたいという要望を受け、中山和佳子さんを講師に4月22日に羊毛フェルト講習会を開催し、羊毛フェルトの基礎を教わりました。

羊毛フェルトとは、羊毛を特殊な針で刺していき、繊維をからめてフェルト状にしながらか好みな形を作っていく手芸です。

12名の参加者は、見本を見ながら頭、腕、足、耳などのパーツをチクチク、チクチク差し固めていき、最後につなぎ合わせて思い思いの作品を完成させました。

針と羊毛フェルトがあれば自分の思いどおりの作品づくりが楽しめることから、参加者の中には「飼っている愛猫・愛犬そっくりの作品が作ってみたい」などと好評でした。



羊毛フェルト講習会を開催しました



こんな作品が作れるようになりました

郷土文芸 (敬称略)

川柳 (さくら吟社)

- 面白く楽しく残る日々暮らす 植田みのる
- 恋人に逢う心地してさくら待つ 車井 信恵
- 美しい心でトイレ掃除する 門村 千代
- 人間も蝶々も虫も春うらら 蔵本 悦子
- 北の国挑発をして眠らせぬ 中田 房江
- 増税が八十路の独居悩ませる 茗荷 きみ
- 泥濘に戸惑う春のハイヒール 盛田 夢路
- 寄来屋このアイデアが面白い 石岡せつ子
- 面白い人生だった悔いがない 西谷 幸子
- 面白い澄ました妻の背に値札 谷口 史子
- 不機嫌な夫の守りが仕事です 永原 昌鼓
- 砂丘から聞こえてきます糸電話 土岐 昌子
- 桜散り青葉若葉につつまれる 藤原美智恵
- ランドセルに背負われている新一年 川上 巧
- 好きなこと言い合う罪な酒の席 山本 欣和
- 目で心解かる二人になりました 盛田 康秋

俳句 (鶴尾句会)

- 宿題も出来てないのに新学期 中島 寿道
- 明日の日が分からないから面白い 竹口 清信
- 七十億人みんな違って面白い 藤原 鬼桜
- 賈物が本物よりもよく売れる 岡崎 彰夫
- 横なぎに雫ふつ飛ぶ春風 西尾 青雨
- 水車リズムきざめり春の川 坂口 伸子
- 春雷の一瞬間をつらぬけり 谷口 裕子
- 裏庭の今朝咲きそろふ黄水仙 中村 節枝
- 花の宿はしやしぎし後の児の寝顔 山根 里江
- 耕しの土にふかぶか陽を入る 山本 小品
- 花万葉廃校となる通学路 岡田よし子
- 白木蓮朝日集めて煌めけり 田島 富子
- 去年の巣を見廻り今朝のつばくらめ 谷口 裕子
- ゆっくりと刻流れゆく花の下 盛田 紘子
- 沈丁花郵便受けに子の便り 竹本 光子
- 友とあふ菜の花色のセーターで 茗荷 恵子

新 着 図 書

2012. 4. 30まで

《 文 学 》		《 そ の 他 》	
・希望の地図	重松 清	・歴史鉄道酔余の町並み	米山 淳一
・築地ファントムホテル	翔田 寛	・日本人の知らない日本語 3	蛇蔵
・幻想即興曲	西澤 保彦	・うまいぞ！シカ肉	松井 賢一
・破壊者たち	高杉 良	・老婆は一日にして成らず	綾小路 きみまろ
・大いなる時を求めて	梁石日	・日本の試練	櫻井 よしこ
・マツリカ・マジョルカ	相沢 沙呼	・超（スーパー）小学生	太田 あや
・ほそ道密命行	田牧 大和	・重ね煮レシビ100	戸練 ミナ
・少女は卒業しない	朝井 リョウ	・イマドキの野生動物	宮崎 学
・PK（ピーケー）	伊坂 幸太郎	《 ヤングアダルト 》	
・奇妙な絵柄	池永 陽	・一年四組の窓から	あさの あつこ
・けむたい後輩	柚木 麻子	・サクラ咲く	辻村 深月
・朱龍哭く	西條 奈加	《 児 童 書 》	
・スクウェア 1・2	福田 和代	・けんかにかんぱい！	宮川 ひろ
・松島・蔵王殺人事件	西村 京太郎	・転校生は忍びのつかい	加部 鈴子
・三毛猫ホームズの夢紀行	赤川 次郎	・こわい！ 闇玉	令丈 ヒロ子
・梅ちゃん先生 上	尾崎 将也	・太陽のかがく	えびな みつる
・心霊探偵八雲 9	神永 学	・生ゴミをあさるカラス	三浦 慎悟
・三匹のおっさんふたたび	有川 浩	《 絵 本 》	
・その後とその後	瀬戸内 寂聴	・地獄	宮 次男
・“あの日のそのあと” 風雲録	林 真理子	・ふるさと60年	道浦 母都子
・五十歳でも老人八十歳でも青年	森村 誠一	・まきばのうふ	イルセ ブルーム
・無菌病棟より愛をこめて	加納 朋子	・中をそうぞうしてみよ	佐藤 雅彦
・日本語の冒険	阿刀田 高	《 郷 土 》	
・僕がパパに育つまで	マシュー ログリン	・接遇道	平林 都

※この他にもたくさん入ってきていますので、当館新刊コーナーをご覧ください。

ほんのひろばだより



2012.6 No.93
 わかさ生涯学習情報館
 TEL 0858(82)6860
 IP 9(82)6860
 FAX 0858(82)6861

空を観測してみよう！



5月21日に日本では25年ぶりの金環日食がありましたが、6月も珍しい天文現象が観測できます。6月4日の部分月食をはじめ、8月半ばまで日本の各地で様々な天体ショーが観測できます。

情報館では「空を観測してみよう！」のテーマで、日食をはじめとした珍しい天文・気象現象の本を展示しています。珍しい現象はなぜ起こるのか、どういしくみなのか。めったにないチャンスをより楽しむための本を選んでいきます。この機会にぜひ、手に取ってみられてはいかがでしょうか？



こどもの読書週間イベント

おはなし会を開催しました！



こどもの読書週間の行事として、おはなし会を開催しました。紙芝居や大型絵本などの読み聞かせをし、楽しい時間を過ごしました。

本の紹介

『森で過ごして学んだ101のこと』



アウトドアライフに欠かせない、役立つ101の情報がカラーイラストで紹介されています。おいしく、楽しく、自然で遊び学ぶことができる本です。

おはなし会

*乳幼児対象おはなし会

6月21日(木)

10時30分から

(読み聞かせグループ「もこもこ」)

*小学生対象のおはなし会

6月29日(金)

16時から

(情報館司書)

場所:情報館プレイルーム

お気軽においでください。



ほんのひろば カレンダー

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※第1～第4火曜日「本の巡回便ムーブブック」運行

【貸出冊数と期間】 1人5冊まで、2週間

【閉館時間】 10:00～18:00

【休館日】 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日・年末年始

どなたでも利用料金は無料です

2012・6月号
NO・90

わかさ
温水プール
だより

TEL・FAX
82・2306

水泳教室の募集について

みんなでウォーキング教室
 からだにいいヨガ教室
 ベビー 水泳教室
 上記3教室、会員様の入会
 追加募集を行っております。

運動不足やストレスの
 解消など体に良いこと
 始めませんか。

そろそろ梅雨の季節がやってきます。
 この時期体調を崩される方や、精神的
 に落ち込まれる方が増えます。
 プールで気分転換はいかがですか？

温水プールなら屋根もあり、
 暖かい中でゆったりと
 体を動かす事ができますよ。

ぜひ、ご利用下さい。

◎小学生水泳教室

カエルコース

2日・16日(土)

10時40分～11時30分

イルカコース

2日・16日(土)

11時40分～12時30分

シャチコース

2日・16日(土)

10時40分～11時30分

クジラコース

2日・16日(土)

11時40分～12時30分

14日・28日(木)

17時40分～18時30分

6月の予定

(営業日) 毎週水、木、土、日曜日

(休館日) 毎週火曜日

(火曜日が祝日の場合は水曜日が休館日になります。)

たくみの館に ミニ消防博物館オープン

元消防団長 谷川輝久さん（西町）、大坪光義さん（西町）の奉仕作業により完成しました。「若さの鐘」は山本徹成さん（淵見）に寄贈していただきました。是非、ご覧ください。

主な展示品
手引き腕用ポンプ、自動車ポンプ、昔の法被と防火頭巾、半鐘など



▲手引き腕用ポンプ



◀若さの鐘

水道料金の滞納で給水を停止します

水道事業は町民の皆様からの水道料金収入を基本として運営しています。この料金収入が確保されない施設は維持管理・修繕など安心・安全な水道水の供給に支障を来すこととなります。

そこで、町民負担の公平性と財源確保を目的に、水道料金を滞納されている場合、再三の請求にもかかわらず、支払い約束の不履行、連絡なしなどの場合には、水道法及び若桜町簡易水道事業給水条例に基づき、給水を停止します。

給水停止となると、原則として、滞納料金を全額お支払いいただかない限り、給水を再開することができません。未収金解消のため、給水停止措置を講じるものです。今後とも納付について、ご理解とご協力をよろしく願います。

【お問い合わせ先】
町土整備課 ☎(82)2236
IP ☎(82)2236



税務職員募集

国税庁では、税務職員を募集しています。採用試験の募集要項は次のとおりです。税のスペシャリストを目指して、ぜひ受験してください。

【受験資格】

1 平成24年4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者（平成21年4月1日以降に卒業した者が該当する。）及び平成25年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

2 人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

【試験の程度】

○高校卒業程度

【受験申込方法】

○インターネット申込み
※インターネット申込みができません
(<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>)

○郵送又は持参による申込み

※インターネット申込みができない場合は、第1次試験地を管轄する人事院地方事務局に郵送又は持参により申込書を提出

(注) 採用を希望する地域の試験を全国どの試験地でも受験することができます。

【受験申込受付期間】

○インターネット申込み・平成24年6月26日（火）9:00から7月5日（木）



介護ヘルパー2級研修の受講料を助成します

若桜町では、平成24年度に若桜町が認める2級介護ヘルパー養成講座を受講された方に対し、受講料の一部を助成します。助成を希望する方は、町民福祉課に申請してください。

【対象者】

若桜町に住所があり、2級介護ヘルパー養成講座を受講し全課程を修了した方

【助成額】受講料の1/2（上限額 30,000円）

【対象となる講座】

鳥取県の指定を受け事業者などが実施する、2級介護ヘルパー養成講座

【申請に必要なもの】

- ・受講料の領収書(受講料の金額を確認できるもの)
- ・講座の修了証明書 ・印鑑
- ・振込希望先の金融機関の口座が確認できるもの

【お問い合わせ先】

町民福祉課 ☎(82)2232 IP ☎(82)2232

たくみの館企画展示 山本虎之助 手ぬぐいコレクション展

山田町在住の山本虎之助さんが収集された祝賀行事などの記念品、名所旧跡など観光地の土産品、宣伝用やインテリア品などに染色された手ぬぐい200点余りと山本さんの絵画数点を展示します。前期と後期で作品を入れ替えますので、多種多様な手ぬぐいの世界をお楽しみください。

【会期】

前期：6月1日(金)～17日(日)
後期：6月19日(火)～7月1日(日)

いずれも9時～17時

【休館日】

毎週月曜日

【お問い合わせ先】

たくみの館 ☎(82)0583 IP ☎(82)0583



皆川泰蔵 画「蒸気機関車12号・客車」

下水道に接続しましょう

下水道は、美しい自然環境を守り人々が健康で快適な生活をおくるために欠くことのできない重要な施設です。

下水道の供用開始後、3年以内に公共マスへ接続するよう法律で義務付けられていますので、台所や浴室などから出る汚水を下水道に接続する排水設備をすみやかに設置してください。

また、下水道処理区域以外の集落では、合併浄化槽(個人設置型)の設置をお願いします。(設置に関しては、補助制度もありますので役場町土整備課へお問い合わせください。)

☎(82)2236 IP ☎(82)2236

下水排水施設を整備し、清流を守り、また、地域の生活環境の改善を達成するために、皆さんのご協力をお願いします。

下水道接続率について 平成24年3月末現在
公共下水道接続率

処理区	供用開始戸数	接続戸数	接続率(%)	接続使用人数(人)
若桜処理区	1,082	775	71.6	1,978
糸白見中央	105	74	70.5	181
湯原中央	73	59	80.8	133
菴米処理区	54	30	55.6	60

(注) 供用開始戸数は公共的施設(公民館等)も含まれます。

平成24年3月末現在
農業集落排水接続率

処理区	供用開始戸数	接続戸数	接続率(%)	接続使用人数(人)
吉川地区	104	93	89.4	201
池田中央地区	212	172	81.1	371

(注) 供用開始戸数は公共的施設(公民館等)も含まれます。

合併浄化槽設置状況(個人設置型) 平成24年3月末現在

集落名	集落戸数	設置戸数	接続率(%)
諸鹿地区	35	2	5.7
来見野地区	13	3	23.1
茗荷谷地区	4	0	0.0
落折地区	15	3	20.0

森の健康診断について

若桜の森の健康診断実行委員会が、6月9日に小船・落折において「森の健康診断」を実施します。これは、ボランティアの手により、人工林を調査し、森林の現況を科学的に明らかにするものです。

樹木の高さ、太さ、混み具合などに加え、地面の植物や落葉なども調査します。

調査結果は、研究者が科学的に分析して後日報告書にまとめる予定です。また、10月には町内全域において「森の健康診断」を実施する予定です。

地元の皆様の御協力をお願いするとともに、実行委員会ではボランティアを募集しています。

【連絡先】若桜町浅井 田中修一 ☎(82)0704